

9/24(水)~9/30(火)は 結核・呼吸器感染症予防週間！

呼吸器感染症は空気を通してひろがるため、世界的な大流行を起こしやすい病気です。
次の大流行に備えるために、私たち一人ひとりが感染症に関心を持ち続けることが大切です。

呼吸器感染症とは？

感染症の原因となるウイルスや細菌、寄生虫（病原体）が肺や気管支などの呼吸器に入って炎症を起こす病気のことを言います。

<いろいろな呼吸器感染症>

ウイルス

◆新型コロナウイルス感染症

特徴世界的なパンデミックを起こした
潜伏期間：2~7日

◆インフルエンザ

特徴季節性があり、毎年流行している
潜伏期間：1~3日

◆RSウイルス感染症

特徴子どもに多い
潜伏期間：2~8日



細菌

◆百日咳

特徴子どもに多い
潜伏期間：通常 7~10日

◆マイコプラズマ肺炎

特徴4年に1回流行している
潜伏期間：1~3日

◆結核

特徴近年、高齢者と外国出生の若者に多い
潜伏期間：数か月から数十年

令和6年から
感染者が急増！

ここからは結核について
詳しく見ていきます！

結核とはどんな病気？

結核菌という細菌によって、主に肺に炎症が起きる病気です。

菌を出している肺結核患者の咳やくしゃみの「しぶき」によって、菌が空気中に飛び散り、周囲の人が吸い込んで肺の奥深くに入り込むことで感染します（**空気感染**）。

県内では毎年100人前後の新規結核患者が発生しており、**結核は“昔の病気”ではありません！！**

また、結核は感染しても体の中で**長く冬眠する**性質があります。それは、体の免疫力で菌を抑え込んでいるからです。

しかし、**加齢や病気などで免疫力が弱まると、結核菌が活動を再開し発病することがあります。**

<感染から発病まで>



≪結核は**早期発見・早期治療**によって治せる病気です！≫

結核を早く見つけるために、健診を定期的に受けましょう！

結核菌は肺を好み、日本では新規結核患者のうち約8割が「肺結核」と診断されています。

しかし、「肺結核」の診断を受けた方でも自覚症状がないことがあるので、肺の状況を確認するために、**年に1度は胸のレントゲン(胸部X線)検査を受けましょう！！**



こんな症状がある時は結核かも・・・

2週間以上続く・・・

咳や痰



発熱(微熱)



だるさ



他にも・・・

体重減少



食欲がない



寝汗をかく



気になる症状がある時は、**呼吸器内科(内科)を受診しましょう！**

結核の治療方法は？

結核を発病したら、複数の薬を6か月から9か月間、**毎日きちんと飲めば治ります。**



結核・呼吸器感染症を予防するために・・・

体の「免疫力」を高めておきましょう！

適度な運動



十分な睡眠



バランスの良い食事



禁煙



基本的な感染対策をしましょう！

ワクチン接種



こまめな換気



咳エチケット



手洗い・手指消毒



日頃の心がけが自分や周りの人を守ることに繋がります！！



KENPOKU.KANSEN

公式インスタグラムでも
感染症に関する情報や
HIV等の検査日を
発信しています！
ぜひ、ご覧ください！

発行日：令和7年9月24日

発行元：福島県県北保健所医療薬事課

住所 〒960-8012 福島市御山町8-30

電話 024-534-4108

ホームページ：検索キーワード

県北保健所